



JFA キッズプログラム いわて 2018

(公社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会

第1回 キッズスタッフ研修会 写真館

日 時： 2018年4月7日(日) 13:00～16:00
会 場： サンビレッジ紫波
参 加 者： 13名(キッズスタッフ)
講 師： 瀬谷圭太(JFA公認キッズリーダーインストラクター)
内 容： 小学校サポート研修の落とし込み

【実技の様子】



＜受講者から寄せられた主な意見・感想＞

- ・個に対してきちんと声がけすることがとても重量だと感じました。また、年齢や状況に合わせてレベルアップ、ダウンを上手に指導してくださりました。具体的な誉め方はとても難しいと感じました。
- ・必ずコンセプトを指導側で持ち、それをすべて言葉で説明はせず、ある程度考えさせる所が大変参考になりました。
- ・講義の話が、上手なのでわかりやすかったです。大人でも練習になる内容でした。是非取り入れていきたいです。誉めることの難しさがありますが、細かな部分を逃さず見る目を養っていければと思います。
- ・指導のポイントが分かりやすく良かった。時間配分やデモンストレーションも大切とわかりました。
- ・自分が指導する時の、こどもの気持ちにもなれました。今回の研修で、普段は教えすぎてしまっていたので、子どもたちに気づいてもらう、考えてもらうことの大事さを学びました。
- ・1つ1つのメニューがコンセプトがありとても勉強になりました。子どもを飽きさせない工夫があり楽しくできました。
- ・メニューも大切ですが、子どもたちのそれぞれにあった声掛けやタイミングが大事だと気づかされました。やはり定期的にこういう研修会に参加し、チームの練習メニューをアレンジしていきます。
- ・足の使い方、身体の使い方(バランス)などの重要性を学べました。今後の練習に活かしていきたいです。
- ・今回の研修では、資料があるのがありがたいですし、内容も指導者だけでなく親の方にも子育ての中で参考になると思います。自分の子どもに教えるのに知っていたためになる実技内容でした。私も楽しかったです。応援だけでなく、子どもに指導して実際に身体を動かすことのできないのを痛感しました。
- ・子どもたちへの声がけ、ほめ方「いいね！」「ナイス！」だけで終わらない、「何が良いか」タイミングを逃さないこと、個々へ働きかけを大切にすることを再確認しました。

<講師 瀬谷圭太コーチのコメント>

「岩手の子どもたちのために、指導の質を向上させる。」ということを常々考えてキッズ委員会を運営しています。

その一つとして、キッズスタッフ研修会を企画しております。

今回は、10名のスタッフに参加していただきました。

今回の研修会では4つのことを意識して準備をしました。

- ① 進行役で終わらない
- ② 「個」を見る
- ③ 個に応じた言葉がけ（ほめること）
- ④ 振り返り

参加していただいた方々からの研修会中や終わった後の言葉から振り返ると、こちらの意図したことをしっかりとくみ取っていただけたと思いました。

とても熱心に学ぶ方々のおかげで、一緒に学ぶことができました。

今回は、個にアプローチすること。その際に基準を示した指導と目標とすることができるようになるための働きかけを特に意図してスタッフ一同準備をしました。

意欲的な参加者の皆様のおかげで、一緒に考えることができ素晴らしい研修会になりました。本当にありがとうございました。

キッズ事業開催に関する最新情報および募集案内については、インターネットにて下記ページをご参照ください。たくさんのご参加をお待ちしております！

岩手県サッカー協会ウェブサイトトップページ<http://www.fa-iwate.com/top.html>

トップページ→各委員会→キッズ委員会のページhttp://www.fa-iwate.com/iinkai_kids.html

岩手県サッカー協会キッズ委員会Facebook

<https://www.facebook.com/pages/公益社団法人岩手県サッカー協会-キッズ委員会/770043823052665>

(編集：蝦名浩明)